

いばらき原発県民投票の会 活動を継続します！



大変お待たせいたしました。原発県民投票条例案が県議会で否決されたことを受け、今後の取り組みについて世話人会で検討を続けて参りました。これまでの活動を振り返り、議論を尽くした結果、新たな活動方針にもとづき、引き続き活動していくことを決定しました。

いばらき原発県民投票の会 (第二期) 活動方針

2020.9.27 世話人会決定

■ ミッション (果たすべき使命、存在意義。何のために活動するのか)

「民主主義の共通体験」のプラットフォームとなる

■ ビジョン (将来像、夢、ゴール。ミッションを果たすとどうなるのか)

東海第二原発の再稼働に関して、県民一人ひとりが意思表示できる機会(仕組み)が実現している

■ アクション (具体的な行動。ビジョンを実現するために何をするのか)

- ・ 県民の意見を聴く方法を検討し実現するよう知事や県議会へ働きかける
特別委員会設置の要請、県議会の傍聴、地元県議との対話、等
- ・ 県民一人ひとりの意思形成のための対話と学びの場づくり
県民投票等を題材に話し合うカフェを各地で開催
県民の意思表示の判断材料となる、東海第二原発の再稼働に関わる情報の収集、整理
再度の直接請求を視野に入れた受任者募集
これらを行うための地域のネットワークづくり

■ バリュー (大切にしたい価値観。アクションにおいて何に気をつけるのか)

- ・ 原発への賛否や関心の高低に関わらず、誰もが参加できる雰囲気をつくろう
- ・ さまざまな立場の個人・団体・組織と、等しい距離でゆるやかにつながろう

■ スローガン (合言葉)

話そう 選ぼう いばらきの未来